

先端メディア(先端メディア アート&デザイン)

担当教員 八幡純和、岡山拓史

受講アトリエ [401] 修得単位：1単位

2022/1/13(木)-2022/2/3(木)

13:30-16:30

授業内容

ゲームやファッションの世界だけでなく現代の様々なカルチャーやサービス、イベントなどと連動して発展している「VR（バーチャルリアリティ）」の世界。そのVRの仕組みと特性を理解しながらバーチャル空間ならではの作品制作を個々に試みます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	1月13日	木		実技カリキュラム	○	オリエンテーション	
2	1月20日	木		実技カリキュラム	○	指導日	
3	1月27日	木		実技カリキュラム	○	指導日	
4	2月3日	木		実技カリキュラム	○	講評	

学習目標

VRという技術とそこに連動して様々な新しい魅力を展開しているサービスへの理解。また先端技術を応用した作品制作への展開。

予習・準備物

自分が今までに制作した作品の画像データ。

3Dスキャン（フォトグラメトリ）用に、彫刻作品や身の回りの物など3Dデータにしたいものを考えておく。（ペットボトル大で、非透過素材、マットな質感が望ましい）

注意事項

技術指導が続くので欠席をしないこと。

評価方法

課題作品：70% 制作態度・積極性：30%

技法と表現B

担当教員 鈴木吐志哉、東樋口徹、中村真理、山本剛史

受講アトリエ【工房】 修得単位：7単位

2022/01/7(金)- 2022/02/26(土)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

作品サイズ指定なし。各自の自由とする。2作品以上を制作。

就業体験（インターンシップ）をし、それをレポートにまとめて提出。（希望選択制）

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	1月7日	金	○	オリエンテーション		自主制作	鈴木
2	1月8日	土		自主制作/フランス語		自主制作	
3	1月9日	日					
4	1月10日	月		成人の日			
5	1月11日	火		自主制作	○	指導日	鈴木
6	1月12日	水		自主制作		自主制作	
7	1月13日	木		自主制作		先端メディア	
8	1月14日	金		自主制作	○	指導日	鈴木
9	1月15日	土		自主制作/フランス語		自主制作	
10	1月16日	日					
11	1月17日	月		自主制作	○	指導日	
12	1月18日	火		自主制作		自主制作	
13	1月19日	水		自主制作	○	指導日	中村 鈴木
14	1月20日	木		自主制作		先端メディア	
15	1月21日	金		自主制作	○	指導日	山本 東樋口 鈴木
16	1月22日	土		自主制作/フランス語		自主制作	
17	1月23日	日					
18	1月24日	月		自主制作		自主制作	
19	1月25日	火		自主制作	○	指導日	鈴木
20	1月26日	水		自主制作		自主制作	
21	1月27日	木		自主制作		先端メディア	
22	1月28日	金		自主制作		自主制作	
23	1月29日	土		卒制審査			
24	1月30日	日					
25	1月31日	月		自主制作	○	指導日	鈴木
26	2月1日	火		自主制作		自主制作	
27	2月2日	水		自主制作	○	指導日	鈴木
28	2月3日	木		自主制作		先端メディア	
29	2月4日	金		自主制作		自主制作	
30	2月5日	土		3年次ガイダンス	○	指導日	鈴木
31	2月6日	日					
32	2月7日	月		自主制作		自主制作	
33	2月8日	火		自主制作	○	指導日	東樋口 鈴木

34	2月9日	水		自主制作		自主制作		
35	2月10日	木		自主制作		自主制作		
36	2月11日	金	建国記念の日					
37	2月12日	土		自主制作		就職セミナー		
38	2月13日	日						
39	2月14日	月		自主制作		自主制作		
40	2月15日	火		自主制作	○	指導日	鈴木	
41	2月16日	水		自主制作		自主制作		
42	2月17日	木		自主制作		自主制作		
43	2月18日	金		自主制作	○	指導日	山本 鈴木	
44	2月19日	土		自主制作		自主制作		
45	2月20日	日						
46	2月21日	月		自主制作		自主制作		
47	2月22日	火		自主制作		自主制作		
48	2月23日	水	天皇誕生日					
49	2月24日	木		自主制作		自主制作		
50	2月25日	金		自主制作	○	指導日	鈴木	
51	2月26日	土		自主制作	○	最終講評	東 中 山 鈴	

学習目標

2年生の期間に学習した技法を駆使し、各自自由に版種を選択しての制作。エスキース等も含め各自の方向性を探り、研究する時間とする。

予習・準備物

選択した版種ごとの画材（初日のオリエンテーションで確認します）

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年 ファインアート科版画専攻

ドローイングB

担当教員 鈴木吐志哉

受講アトリエ 【版画工房】 修得単位：1単位

2021/12/6(月)-2021/12/17(金)
9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

- ・サイズ・支持体・素材・枚数・他。各自の判断で選択して制作。1000×700mm程度の大作が望ましい。
- ・作品の展示額装及びパネル制作についてのデモンストレーション

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	12月6日	月		制作準備	○	ガイダンス	
2	12月7日	火		制作			
3	12月8日	水					
4	12月9日	木	○	制作		制作	
5	12月10日	金	○	パネル制作実演	○	制作	
6	12月11日	土		創形展/研修ガイダンス		創形展講座	
7	12月12日	日					
8	12月13日	月				デザイン8団体公開講座	
9	12月14日	火	○	額装について・展示について	○	制作	
10	12月15日	水		制作		制作	
11	12月16日	木		制作		制作	
12	12月17日	金	○	講評			

学習目標

「ドローイングA」同様に自由なドローイング制作に集中する時間とする。ただし、今回は各自の版表現へどのように展開できるかも同時に検証する。

予習・準備物

普段描いているスケッチ、ドローイング、メモ、落書きをしっかりとファイリングしておく。

注意事項

危険を伴うもの等の使用については講師と相談すること。

評価方法

特に完成度は重要視しないが、今後の作品制作を考える時間とする。

2年生 ファインアート科版画専攻

銅版画直刻法

担当教員 長島 充

受講アトリエ【工房】修得単位：2単位

2021/11/11(木)-2021/12/04(土)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

銅版画の中で、腐食を用いず直接的に版を彫っていくドライポイント技法を中心とした直刻法によりモノクローム銅版画を1点(30×36.5cm)制作する。課題のテーマは「人間像」。銅の板を直接彫っていく緊張感を体験してもらう。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	11月11日	木	○	オリエンテーション		自主制作	ガイダンス・教室
2	11月12日	金		自主制作		自主制作	
3	11月13日	土		自主制作/フランス語		自主制作	
4	11月14日	日					
5	11月15日	月		自主制作	○	印刷実演	工房
6	11月16日	火		写真と美術		自主制作	
7	11月17日	水		自主制作		自主制作	
8	11月18日	木		自主制作		自主制作	
9	11月19日	金		自主制作		自主制作	
10	11月20日	土		自主制作/フランス語		自主制作	
11	11月21日	日					
12	11月22日	月		自主制作		自主制作	
13	11月23日	火		勤労感謝の日			
14	11月24日	水		自主制作		自主制作	
15	11月25日	木		自主制作		自主制作	
16	11月26日	金		自主制作	○	試し刷りと再彫版	工房～教室
17	11月27日	土		自主制作/フランス語		自主制作	
18	11月28日	日					
19	11月29日	月		自主制作		自主制作	
20	11月30日	火		自主制作		自主制作	
21	12月1日	水		自主制作		自主制作	
22	12月2日	木		自主制作	○	本刷り指導	工房
23	12月3日	金		自主制作		自主制作	
24	12月4日	土		自主制作/フランス語	○	講評会	教室

学習目標

ドライポイントを始め、銅版直刻法による制作。様々な工具による線刻の表現や黒インクの刷りの表現方法の現れ方の違いを学習し、ダイレクトに版を彫っていくこの技法ならではの特徴を体験する。

予習・準備物

初日に必ず版と同じサイズ(30×36.5cm)の下絵を各自制作し、持ってくること。

注意事項

工房使用にあたって薬品類、プレス機、工具類など危険を伴う物もあるため、使用するときは講師や助手の指示に従うこと。

評価方法

課題作品70%(表現力と技法の理解度)、制作姿勢30%

木口木版画

担当教員 栗田政裕

受講アトリエ【工房】 修得単位：2単位

2021/10/28(木)- 2021/11/10(水)

9：30-12：40 13：30-16：30

授業内容

テーマ=自由制作

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月28日	木		事前学習		事前学習	動画を見る
2	10月29日	金	○	指導	○	指導	
3	10月30日	土		自主制作/フランス語		就職セミナー	
4	10月31日	日					
5	11月1日	月		自主制作		自主制作	
6	11月2日	火		写真と美術		自主制作	
7	11月3日	水		文化の日			
8	11月4日	木		自主制作		自主制作	
9	11月5日	金		自主制作		自主制作	
10	11月6日	土		インターンシップガイダンス	○	指導	
11	11月7日	日					
12	11月8日	月		自主制作		自主制作	
13	11月9日	火		写真と美術		自主制作	
14	11月10日	水	○	指導	○	講習会	

学習目標

木口木版画は、18世紀頃ヨーロッパで完成された木版の技法である。柘植、椿等の堅牢な木材の木口の面を、ビュランという彫刻刀で彫り進んでいく木口木版の技法は、白と黒との精緻な表現に適している。本実習では、版画の技法の中でもとりわけ単純で明快な、彫って摺るという行為に重点を置く。原初的な彫版の作業の中で制作者は自分自身の素直な表象と出会う実習である。

予習・準備物

ウエス、新聞紙、軍手、紙【パラフィン紙（あて紙用）、アルシュの小判、BFKの中判、雁皮紙】、ビュランNo.5

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年 ファインアート科版画専攻

ドローイングA

担当教員 鈴木吐志哉

受講アトリエ [工房] 修得単位：1単位

2021/10/18(月)- 2021/10/27(水)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

サイズ・支持体・素材・枚数・他。各自の判断で選択して制作。版表現から一旦離れ、自由な表現を繰り返す中から自分の作品について考える時間とする。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月18日	月		制作準備	○	ガイダンス・作家紹介	
2	10月19日	火		写真と美術		制作	
3	10月20日	水		制作	○	屋上落書きドローイング	雨天の場合は10/21
4	10月21日	木		制作		制作	
5	10月22日	金		制作	○	ディスカッション	
6	10月23日	土		制作		制作	
7	10月24日	日					
8	10月25日	月		制作	○	制作	
9	10月26日	火		写真と美術		制作	
10	10月27日	水		制作	○	講評会	

学習目標

版画制作から離れ、ドローイング制作に集中する時間とする。版画の技法に制約されることなく、様々な支持体や素材を試す事で多角的に各自の表現を研究する。

予習・準備物

■各自あらかじめ、画集などでドローイングについて調べて置く事が望ましい。

注意事項

■危険を伴うもの等の特殊な事項については講師と相談すること。

評価方法

■作品内容 (サイズもしくは枚数を特に重視)

2年 ファインアート科

写真と美術

担当教員 松蔭浩之

受講アトリエ [802] 修得単位：1単位

2021/10/05(火)- 2021/11/16(火)

9:30-12:40

授業内容

歴代写真家の作品を紹介し、読み解きながらの座学と、デジタルカメラの扱い方を指導しつつ、ワークショップ形式で制作を重ねる。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月5日	火	○	写真の誕生/カメラの仕組み		授業カリキュラム	
2	10月12日	火	○	デジタルカメラ入門1		授業カリキュラム	
3	10月19日	火	○	私の写真論1/カルティエ・ブレッソンを「読む」		授業カリキュラム	
4	10月26日	火	○	私の写真論2/WS「モノクロ・ユニバース」		授業カリキュラム	
5	11月2日	火	○	デジタルカメラ入門2/スティルライフ		授業カリキュラム	
6	11月9日	火	○	セルフポートレート/森村泰昌		授業カリキュラム	
7	11月16日	火	○	グループ展示/講習会		授業カリキュラム	

学習目標

写真の成り立ちから、構図や光の捉え方などを享受しつつ、「写真とはなにか？」を考察し、絵画制作に活用することを目標にする。

予習・準備物

カメラ（フィルム、デジタル問わず）。スマートフォンでも可

注意事項

評価方法

授業態度及び提出課題による採点

石版画

担当教員 板津 悟

受講アトリエ【工房】 修得単位：1単位

2021/09/27(月)- 2021/10/16(土)

9：30-12：40 13：30-16：30

授業内容

石版石を版材として使える様な状態にするまでの作業工程も含めて、素材との対話を大切にしながら個々の表現を考える。作品はモノトーンとし、一つ一つの行程を把握する。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月27日	月		アトリエ片付け	○	オリエンテーション/研磨	
2	9月28日	火		現代美術演習B		自主制作	
3	9月29日	水		自主制作		自主制作	
4	9月30日	木		製本実習		自主制作	
5	10月1日	金		自主制作		海外留学担当講座	
6	10月2日	土		合同講評会			
7	10月3日	日					
8	10月4日	月		自主制作	○	描画	
9	10月5日	火		写真と美術		自主制作	
10	10月6日	水		自主制作		自主制作	
11	10月7日	木		製本実習	○	描画/製版	
12	10月8日	金		自主制作		自主制作	
13	10月9日	土		自主制作/フランス語		同窓会講座	
14	10月10日	日					
15	10月11日	月		自主制作		自主制作	
16	10月12日	火		写真と美術	○	製版/刷り	
17	10月13日	水		自主制作		自主制作	
18	10月14日	木		製本実習	○	刷り	
19	10月15日	金		自主制作		自主制作	
20	10月16日	土		自主制作/フランス語	○	講評会	

学習目標

講義、実習を通して石版画の歴史や技術を学び、平版の仕組みを体感しながら石版石の特徴を活かした制作を行う。

予習・準備物

制作のもとになるエスキース、ウェス、新聞紙、紙（上質紙厚口、いずみ等）描画材料（ダーマトグラフ、ボールペン、等）、定規、鉛筆、マスキングテープ

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年ファインアート科版画専攻/ビジュアルデザイン科イラストレーション・絵本専攻

製本実習

担当教員 山口茉莉

受講アトリエ【工房】修得単位：1単位

2021/09/02(木)- 2021/10/14(木)

9:30-12:40

授業内容

本の造り、紙の持つ性質を学び、実際に製本する過程を通して「本」そのものの価値を考えます。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月2日	木	○	概要説明/(ノート作成)		実技カリキュラム	
2	9月9日	木	○	上製本制作(本文を綴る)		実技カリキュラム	
3	9月16日	木	○	上製本制作(表紙を作る)		実技カリキュラム	
4	9月30日	木	○	上製本制作(仕上げ)		実技カリキュラム	
5	10月7日	木	○	簡易製本(イラスト制作)		実技カリキュラム	
6	10月14日	木	○	簡易製本(綴じる)/講評会		実技カリキュラム	

学習目標

ノート制作とオリジナルの上製本、簡易製本を制作します。本の構造を知りながら、紙の特性や道具の使い方などの理解を深めつつ授業終了後には、各自のポートフォリオやアートブック、絵本制作などに生かしていくことができる基礎を築くことを目指します。

予習・準備物

学生が用意するもの：筆記具(シャープペン)は必須です。また、「目打ち」を持っていたら持参して下さい。

注意事項

製本はmm単位の計算や、細かい作業の多い授業です。遅れを取ると次週に影響するので遅刻・欠席のない様に努めてください。

評価方法

提出課題による採点

課題作品70% 制作態度・積極性30%

技法と表現A

担当教員 鈴木吐志哉、山本剛史、東樋口徹、中村真理

受講アトリエ【工房】 修得単位：2単位

2021/09/01(水)- 2021/09/25(土)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

8月までにおこなった4版種（シルクスクリーン、銅版画、リトグラフ、木版画）から各自で技法を選択し、画材の購入の仕方、取り扱い等を学びながら小作品のエディション刷りを体験します。

- ・エディションへの挑戦（10部程度）
- ・紙サイズA4（イメージサイズは自由）

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月1日	水		授業準備	○	オリエンテーション	鈴木 授業について・計画確認・エスキース確認
2	9月2日	木		製本実習		自主制作	
3	9月3日	金		自主制作		自主制作	
4	9月4日	土		自主制作/フランス語		就職セミナー	
5	9月5日	日					
6	9月6日	月		自主制作	○	制作指導	山本
7	9月7日	火		現代美術演習B	○	制作指導	東樋口
8	9月8日	水		自主制作	○	制作指導	鈴木、中村
9	9月9日	木		製本実習		自主制作	
10	9月10日	金		自主制作	○	制作指導	鈴木
11	9月11日	土		自主制作/フランス語		自主制作	
12	9月12日	日					
13	9月13日	月		自主制作		自主制作	
14	9月14日	火		現代美術演習B		自主制作	
15	9月15日	水		自主制作	○	制作指導	鈴木
16	9月16日	木		製本実習	○	制作指導	東樋口
17	9月17日	金		後期ガイダンス	○	制作指導	中村、山本
18	9月18日	土		創立記念日振替			
19	9月19日	日					
20	9月20日	月		敬老の日			
21	9月21日	火		現代美術演習B		制作指導	
22	9月22日	水		自主制作		自主制作	
23	9月23日	木		秋分の日			
24	9月24日	金		自主制作		海外留学担当講座	
25	9月25日	土		自主制作/フランス語	○	講評会	鈴木

学習目標

基本4版種から各自が選択した技法による制作。エディション刷り体験

予習・準備物

選択した版種ごとの画材（初日のオリエンテーションで確認します）

注意事項

評価方法

提出課題による採点

2年ファインアート科版画専攻

木版画

担当教員 鈴木吐志哉

受講アトリエ【工房】修得単位： 単位

2021/6/28(月)-2021/7/17(土)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

1年次の「専攻別ワークショップ（版画専攻）」で体験した水性木版画1版単色をこの授業ではさらに多色木版画に展開していくことで、木版画技法の充実と色彩について研究します。水性多色木版画の技法は浮世絵に見られるように日本独自の進化を遂げた技法でもあります。古来からの技法と現代の技法を駆使して自由な発想で制作してもらいます。・版木サイズ300×225mm（4～5版多色）

授業スケジュール／計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月28日	月		日本語		・制作準備～制作エスキース	
2	6月29日	火		現代美術演習B	鈴木	・コラグラフの制作（素材を考	コラグラフ
3	6月30日	水		・コラグラフの制作		・コラグラフの制作	コラグラフ
4	7月1日	木		自主制作 版画概論	鈴木	・コラグラフの刷り（木版画への応用）・木版画について	コラグラフ
5	7月2日	金		木版画下図準備	鈴木	・トレースについて・様々な彫り（コラグラフを参考に）	下図～トレース
6	7月3日	土		自主制作／フランス語／版画講座		彫版	彫版開始
7	7月4日	日					
8	7月5日	月		彫版		彫版	
9	7月6日	火		現代美術演習B	鈴木	・様々な摺り 一摺り方による効果一	
10	7月7日	水		彫版～試摺り	鈴木	・和紙の話 彫版～試摺り	摺り開始
11	7月8日	木		自主制作 版画概論		彫版～試摺り	
12	7月9日	金		彫版～試摺り	鈴木	彫版～試摺り	
13	7月10日	土		自主制作／フランス語／版画講座		就職セミナー	
14	7月11日	日					
15	7月12日	月		彫版～試摺り		彫版～試摺り	
16	7月13日	火		現代美術演習B		彫版～試摺り	
17	7月14日	水		彫版～試摺り	鈴木	・様々な摺り 一摺り方による作品の展開一	
18	7月15日	木		自主制作 版画概論	鈴木	彫版～本摺り	本摺り開始
19	7月16日	金		彫版～本摺り	鈴木	彫版～本摺り	
20	7月17日	土		合同講評ガイダンス	鈴木	制作～講評	

学習目標

水性多色木版画の作品の制作および基本技術と技法の展開。

予習・準備物

筆各種、紙皿2～3枚または紙パレットの小サイズ。筆、紙皿などは沢山あると便利です（100均のもので可）

注意事項

刃物を使用するので緊張感を持って制作する。

評価方法

提出課題による採点・授業態度・摺りの経験値

2年 ファインアート科

現代美術演習B

担当教員 黒瀬陽平

受講アトリエ [502] 修得単位： 単位

2021/6/22(火)-2021/9/28(火)

9:30-12:40

授業内容

現代美術への理解を深め、作品制作を進めてゆくために、講義と課題制作、セッション（課題作品についてのプレゼン、ディスカッション）、講評会を組み合わせたカリキュラムを組んでいます。課題制作とセッションを繰り返すことで、学生ひとりひとりの制作プロセスにコミットし、議論を積み重ねながら作品制作を進めてゆきます。講義では狭義の現代美術に限らず、サブカルチャーも含めた他ジャンル、他メディアの作品を数多く扱います。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月22日	火	○	オリエンテーション+講義①		実技カリキュラム	
2	6月29日	火	○	講義②+セッション①		実技カリキュラム	
3	7月6日	火	○	講義③+セッション②		実技カリキュラム	
4	7月13日	火	○	中間講評会		実技カリキュラム	
5	9月7日	火	○	講義④+セッション③		実技カリキュラム	
6	9月14日	火	○	講義⑤+セッション④		実技カリキュラム	
7	9月21日	火	○	講評会		実技カリキュラム	
8	9月28日	火	○	最終講義+総評		実技カリキュラム	

学習目標

カリキュラム全体を通して各自が制作テーマ、モチーフを発見し、自分なりの制作プロセスを組み立て、作品を完成させることを目標とします。講義では、個別の作品分析、事例分析を中心に進めますが、学生からの質問やリクエストに応じて内容は変化します。

予習・準備物

授業内でその都度指示する

注意事項

特になし

評価方法

授業態度及び提出課題による採点

2年ファインアート科版画専攻

リトグラフ

担当教員 中村真理

受講アトリエ [402・工房] 修得単位：2単位

2021/5/31(月)-2021/6/25(金)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

リトグラフの特性を利用し、個々の表現したいテーマに基づき制作する。4版種の中でリトグラフの版作りは彫るのではなく「描く」という行為に最も近い版、ドローイングの様に手を動かして版づくりを行い自分自身で体験しながらリトグラフの仕組みを学んでいく。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	5月31日	月		日本語	○	オリエンテーション、道具の説明	
2	6月1日	火		現代美術演習A		自主制作	
3	6月2日	水	○	描画の進め方、見当の説明、製版のデモ	○	刷りのデモ、版の準備	
4	6月3日	木		版画概論		自主制作	
5	6月4日	金		自主制作/日本語		自主制作	
6	6月5日	土		フランス語 版画講座		自主制作	
7	6月6日	日					
8	6月7日	月		自主制作/日本語		自主制作	
9	6月8日	火		現代美術演習A		紙の準備(いづみ)	
10	6月9日	水	○	白黒1版の製版(全員)	○	白黒1版刷り(全員)、片付け、鑑賞、	
11	6月10日	木		版画概論		自主制作	
12	6月11日	金		自主制作/日本語		自主制作/避難訓練	
13	6月12日	土		フランス語 版画講座		自主制作	
14	6月13日	日					
15	6月14日	月		自主制作/日本語		自主制作	
16	6月15日	火		現代美術演習A		自主制作	
17	6月16日	水	○	ベタ版のデモ、描画	○	描画	
18	6月17日	木		版画概論		自主制作	
19	6月18日	金		自主制作/日本語		自主制作	
20	6月19日	土		フランス語 版画講座		自主制作	
21	6月20日	日					
22	6月21日	月		自主制作/日本語		自主制作	
23	6月22日	火		現代美術演習B		自主制作	
24	6月23日	水	○	製版、刷り	○	製版、刷り	
25	6月24日	木		版画概論	○	製版、刷り	
26	6月25日	金		自主制作/日本語	○	刷り、講評	

学習目標

講義、実習を通してリトグラフの製版方法や刷りの行程を学び理解を深め、リトグラフの特性を活かした制作を行う。

予習・準備物

300×400mm程度の作品のもとになるエスキース、ウエス、新聞紙、紙(試し刷り用上質紙、いづみ等版画用紙)、描画材(ダーマトグラフ、リトクレヨン、とき墨、油性ボールペン等)、筆、マスキングテープ、作業着やエプロン等

注意事項

作業行程の多い技法です、計画的に進めること、エスキースは色も含め考えてきてください。白黒1版の試しの作品と4版程度使った多色の作品を制作します。提出は多色作品のみ。

評価方法

提出課題による採点

2年 ファインアート科版画専攻

銅版画

担当教員 山本剛史

2021/5/7(金)-2021/5/29(土)

受講アトリエ [402、工房] 修得単位： 単位

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

エッチング、アクアチント、ドライポイント、リフトグラウンド、ソフトグラウンドエッチング、など銅版画の代表的な技法を紹介します。製版と刷り作業を実演した後、2つ以上の技法を選択し作品制作へと進んでもらいます。『提出用作品』は2枚を予定しています。支持体となる版画用紙はハーネミュレを使用。画面サイズ200×280mm。紙サイズ300×380mm。刷り上げた作品にはサインとエディションを入れて提出していただきます。最後は講評会にて、実際にやってみた感想とそれぞれの作品について皆で話し合い授業を終了とします。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考	
1	5月7日	金		日本語	○	オリエンテーション		
2	5月8日	土		フランス語 版画講座	○	実演/講義		
3	5月9日	日						
4	5月10日	月		制作/日本語	○	実演/講義		
5	5月11日	火		現代美術演習A		制作		
6	5月12日	水	2年研修旅行					
7	5月13日	木	2年研修旅行					
8	5月14日	金		制作/日本語	○	試作チェック		
9	5月15日	土		フランス語 版画講座		制作		
10	5月16日	日						
11	5月17日	月		制作/日本語		制作		
12	5月18日	火		現代美術演習A	○	試作チェック		
13	5月19日	水		制作		制作		
14	5月20日	木		版画概論		制作		
15	5月21日	金		制作/日本語	○	試作チェック		
16	5月22日	土		フランス語 版画講座		制作		
17	5月23日	日						
18	5月24日	月		制作/日本語		制作		
19	5月25日	火		現代美術演習A	○	試作チェック		
20	5月26日	水		制作		制作		
21	5月27日	木		版画概論		制作		
22	5月28日	金		制作/日本語	○	試作チェック		
23	5月29日	土		フランス語 版画講座	○	講評会		

学習目標

銅版画技法に触れ、この面白さを体感し、今後の制作プロセスの幅を広げて頂ければと思います。銅版画には色々な技法がありますが、その中のいくつかを組み合わせて、自身の作品を制作してもらいます。版画表現は『写し取る』ことによって初めて成立する独特な手法です。どの工程においても丁寧に取り組むことが、作品に驚くほど影響します。この体験によって制作態度における誠意の大切さと『写し取った』自らの作品に直面する新鮮な驚きを学習して頂きたいです。

予習・準備物

予習：自分なりに過去の、そして現代までの版画作品を紐解き、好みの作品や版種などを2、3点見つけておいて下さい。準備物：◇インク（グラフィックケミカル/No135c stiff Black）（シャルボネ/セピア）◇グラウンド（文房堂）&（シャルボネ固形）◇裏止め用ワニス◇塩化ビニールシート◇リグロイン◇プリントクリーナー◇人絹◇寒冷紗◇ニードル人数分◇ハーネミュレ（学生購入）◇ピカール◇松脂等アクアセット◇ポスターカラー白&平筆、リフトグラウンドセット◇ソフトグラウンド固形

注意事項

版画はその成り立ち上、『一気にやっつける』という手法では作品を仕上げられません。どの工程も分ちがたく意味を持ち、逆に申し上げるなら工程を丁寧に身につければ、作品の質の高さや新しい自分の個性を見いだせるチャンスは高まります。そのことをいつも念頭に置き、授業に臨んで下さい。版画にとって『紙』及び『道具』の扱いは大切です。授業の中で折々触れて参りますのでその扱いの基礎をしっかりと聞き取り、実践して頂くよう取り組んでください。

評価方法

課題作品70% 制作態度・積極性30%

2年ファインアート科版画専攻

版画講座

担当教員 今井圭介

受講アトリエ [502] 修得単位：1単位

2021/4/17(土)-2021/7/10(土)

11:10-12:40

授業内容

始めに木版画や銅版画など様々な版画について実際の作品や版をみたり画像を通じたりしながら紹介していきます。その後、浮世絵版画や日本の近・現代の版画を中心にしてみています。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月17日	土	○	作品鑑賞と版画について			
2	4月24日	土	○	版画技法の流れ（木版画・銅版画）			
3	5月8日	土	○	版画技法の流れ（石版画・スクリーンプリント）			
4	5月15日	土	○	浮世絵版画（1）			
5	5月22日	土	○	浮世絵版画（2）			
6	5月29日	土	○	司馬江漢と腐食銅版画			
7	6月5日	土	○	幕末から明治期の版画（1）			
8	6月12日	土	○	幕末から明治期の版画（2）			
9	6月19日	土	○	日本近代版画の出发点			
10	6月26日	土	○	「月映」とその仲間たち			
11	7月3日	土	○	現代版画と東京国際版画ビエンナーレ			
12	7月10日	土	○	時代の寵児 池田満寿夫の世界			

学習目標

「版画」という言葉は明治の終わり頃につくられた造語ですが、それは版による画（え）を意味し、版の表現を強く意識したものでした。そうした版画についてルーツをたどりながら理解を深めることを目標にします。

予習・準備物

授業内容を事前に確認し、ネットや書籍などであらかじめ予習をしてください。また、美術館や博物館などでどのような展示が行われているかチェックし、積極的に利用してください。

注意事項

講義で気になったり興味をひかれたことは自身でさらに研究をするように心がけましょう

評価方法

授業態度 及びレポート

2.3年 ファインアート科版画専攻

版画概論

担当教員 天野純治

受講アトリエ【501】 修得単位：1単位

2021/4/15(木)-2021/7/15(木)

11:10-12:40

授業内容

現代美術作品、現代版画作品の鑑賞。ポップアート以降、現在に至るまでの様々な作品の鑑賞を通してその作品の魅力とコンセプトの研究を行い現代版表現を考える。

自身の作品をより理解し、制作の可能性を拡げることを目的に、個々の作品のプレゼンテーションを行う。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月15日	木	○	授業説明(版表現について)作品鑑賞		実技カリキュラム	
2	4月22日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
3	5月20日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
4	5月27日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
5	6月3日	木	○	作品プレゼンテーション		実技カリキュラム	
6	6月10日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
7	6月17日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
8	6月24日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
9	7月1日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
10	7月8日	木	○	作品鑑賞		実技カリキュラム	
11	7月15日	木	○	作品プレゼンテーション		実技カリキュラム	

学習目標

この授業では現代版画とは何かを考えることを目標とします。

現代版画や現代美術について多くの作品を鑑賞し様々な作品が持つ魅力やコンセプトを知って行きます。それら作品の変遷、現代美術史に理解を深めることから個々の制作の可能性を拡げることを目標とします。

予習・準備物

各自、日常的に展覧会(画廊、美術館)を多く見ることから客観性を意識し、作品の持つ考え(コンセプト)に対して考察を行う。

注意事項

積極性を持って授業に参加してください。

評価方法

授業での積極性。自身の作品のプレゼンテーション、および研究発表。

2年 ファインアート科

現代美術演習A

担当教員 山本 晶

受講アトリエ [501] 修得単位： 単位

2021/4/13(火)-2021/6/15(火)

9:30-12:40

授業内容

発想から表現へ、どのようなアプローチをすればいいのかを実践を通じて探ります。美術の様々な表現方法を分析しテーマに対してどのように実践をするか演習します。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月13日	火	○	オリエンテーション		実技カリキュラム	デッサン道具・画用紙（貸出し画板と同じ大きさを用意）・画板
2	4月20日	火	○	演習I：自己と表現		実技カリキュラム	1年次に制作した作品1点
3	5月11日	火	○	演習II：人の考え		実技カリキュラム	
4	5月18日	火	○	演習III-I：描かれるもの		実技カリキュラム	支持体になる物質・描画材
5	5月25日	火	○	演習IV：色について		実技カリキュラム	水彩絵具・複数の石膏像
6	6月1日	火	○	演習V：破壊と再構成の自画像		実技カリキュラム	雑誌・本・ポスター等持参
7	6月8日	火	○	演習VI：拡張する絵画		実技カリキュラム	水彩紙（B2）・画材・貸し出しカルトン
8	6月15日	火	○	講評		実技カリキュラム	

学習目標

より一層多様化する美術表現に対する理解力を身につける。

予習・準備物

オリエンテーション（初日）は自宅にある画材や道具を用意しておいてください。各授業の最後に次回準備するものをお伝えします。

注意事項

評価方法

制作姿勢・作品・出席による採点

2年 ファインアート科版画専攻

シルクスクリーン2

担当教員 東樋口徹

受講アトリエ [402、工房] 修得単位： 単位

2021/4/12(月)-2021/4/26(月)

9:30-12:40 13:30-16:30

授業内容

基本的な水性インクで紙に刷る4版4色を使った作品（A4/21cm×29.7cm）を一点（紙4枚程度）、5版以上を使った作品（A3/29.7cm×42cm）を一点（紙8枚程度）制作。

授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月12日	月		日本語	○	ガイダンス、技法説明	PCを使用したフィルム作成説明
2	4月13日	火		現代美術演習A	○	技法説明	
3	4月14日	水	○	製版説明	○	刷り方説明	
4	4月15日	木		版画概論		制作	
5	4月16日	金		日本語	○	色々な刷り方説明	
6	4月17日	土		フランス語2 版画講座		制作	
7	4月18日	日					
8	4月19日	月		日本語		制作	
9	4月20日	火		現代美術演習A	○	制作	
10	4月21日	水		制作		制作	
11	4月22日	木		版画概論	○	制作	
12	4月23日	金		日本語	○	制作	
13	4月24日	土		フランス語2 版画講座		制作	
14	4月25日	日					
15	4月26日	月		日本語	○	講評	

学習目標

シルクスクリーン版画制作を通して孔版の専門的知識を習得し、自己表現に結びつくよう学習します。基本の直接製版方法を重ねて実習し環境にやさしい水性インクを使用し刷紙に刷ります。PCを使用した4色分解による4版4色の作品（18×25cm位）を1点、5版以上を使った作品（25×38cm位）を1点制作、色を刷り重ねる時の表現効果、用具資材の正しい使い方、手順を覚え多彩な効果を会得していきます。

予習・準備物

写真orイラストのデータ(200~300ppi程度の解像度でA4サイズ程度)、下絵(A3程度)、紙コップ、プラスチックスプーン、ウエス（ボロ布）、新聞紙、用紙（いづみまたは厚紙ケント紙）、制作マニュアル、マスキングテープ、試し刷り用紙（なんでも可）

注意事項

初日までにPCを使用した4色分解による作品用の写真orイラストのデータを用意すること。(短辺が1500pixel以上の物)

評価方法

習熟度と提出課題による採点